



学校だより

教育目標

- ・かしこく
- ・やさしく
- ・たくましく

◇花と歌と笑顔あふれる学校◇

■発行日 平成30年1月9日
 ■発行 さいたま市立栄和小学校
 さいたま市桜区栄和1-7-1
 Tel 048-853-4022

「夢をもち語れる大人」

校長 濱崎 泰行

平成30年、戌年を迎えました。新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

お正月はどのように過ごされましたか。我が家では、地方に下宿している子どもが久々に帰ってきました。初夢から話が発展し小さいころの将来の夢になりました。子どもが、幼い頃お遊戯会で将来の夢を仮面ライダーと言ったことを思い出して話が盛り上がりました。

さて、年が改まり、子どもたちはそれぞれに気持ちを新たにします。「夢」や「希望」「目標」を口に出して子どもに言わせるのも決意を実行に移させる意味で大切かもしれませんが、しかし、それよりも大切なことは、大人自身が「夢」や「希望」「目標」について子どもの前で語るのだと思います。「夢」や「希望」「目標」を語るだけあるいは追っかけるだけでは厳しい世の中を生きていけないという声が聞こえてきそうです。確かにその通りかもしれませんが、しかし、大人のそんな姿を見て、現実の生活の中では「大人はそんなものより日々の生活が第一。夢や希望などもって仕方がない。意味がない。」と子どもたちが思うとしたら残念なことだと私は思います。

「夢を見ることができれば、それは実現できるんだ。

いつだって忘れないでほしい。

何もかもすべて一匹のネズミから始まったということ。」

(ウォルト・ディズニーの言葉より)

大人自らが子どもの頃に抱いていた「夢」、そして大人になった今持っている「希望」や「目標」について語ってほしいと思います。子どもたちに、いくつになっても「夢」や「希望」「目標」を見失うことなく、それを叶えていくために一生懸命に生きることの大切さを教えていただきたいと思います。

本年も昨年同様、保護者・地域の皆様からの手厚いご支援とご協力を賜り、すべての子どもたちが「学校に行くのが楽しい」と思えるよう教職員全員が全力で教育活動に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

